

かわにしなんぶしゅうらくきょうてい

川西南部集落協定（松川村）

・組織の活動面積 A= 14.9 ha	組織形態	共同活動 <input type="checkbox"/>	中山間直接支払 <input checked="" type="checkbox"/>	向上活動 <input checked="" type="checkbox"/>
・組織の構成員数 約 35 人	取組開始年度		平成22年～	平成23年～

構成員	農家、青崎開田組合、川西開田組合、李沢水利組合
-----	-------------------------

組織の概要

- ・中山間地川西南部集落は松川村西部に位置する川西地区南部中山間地の耕作者および各水利組合により構成している。
- ・地域は稲作、果樹(りんご)栽培を中心とした耕作地で傾斜地であるため水利の確保や畔草刈り等耕作地管理には大変苦労を要する地域である。
- ・また耕作地が山林に隣接しているため鳥獣被害にも悩まされている。

農地・農業用水等の資源確保と農村環境の保全を図る

水路の点検、清掃作業

- ・各組合毎に4月の耕作開始前に水路点検、清掃を実施している。



有害鳥獣侵入防止柵の新設・管理

- ・平成23～24年度に村の協力により耕作地と山林の境に有害鳥獣侵入防止柵約600mを新設した。またその管理を定期的に行っている。
- ・柵の効果は絶大で猿や小動物による農作物被害は激減した。



向上活動による水路補修工事の実施

- ・平成23年度より向上活動による老朽化した水路の補修工事を実施し水路設備の維持管理に努めている。

